



2026 年 7 月 23 日

各 位

会社名 株式会社 モダリス
代表者名 代表取締役 CEO 森田 晴彦
(コード：4883、東証グロース)
問合せ先 執行役員 中島 陽介
(TEL. 03-6231-0456)

CRISPR-GNDM[®]関連技術に関する日本特許査定のお知らせ

当社が出願していた「新規転写アクチベーター」に関する特許出願（特願 2021-506361、国際公開番号：WO 2020/032057）について、このたび日本特許庁より特許査定を受けましたので、お知らせいたします。

本特許は、当社独自の CRISPR-GNDM[®]エピゲノム編集技術に用いられる小型の転写アクチベーターに関するものであり、山形哲也博士を中心とする当社研究チームの研究開発から創出されたものです。

AAV（アデノ随伴ウイルス）ベクターを用いて組織選択的なエピゲノム編集を実現するうえでは、AAV に搭載できる遺伝子サイズに上限があることが、重要な技術的課題となります。限られた搭載容量の中に、標的 DNA 配列を認識する CRISPR 分子、遺伝子の転写を制御するエピゲノム編集モジュール、さらに導入遺伝子の発現を特定の組織に限定するためのプロモーターなどを収める必要があります。

本特許に係る技術は、CRISPR-GNDM[®]を構成する転写活性化モジュールを小型化することにより、各構成要素の設計自由度を高め、必要な構成要素を単一の AAV ベクターに搭載することを可能にする重要な基盤技術です。

本技術は、転写活性化を用いる当社の複数の開発プログラムを支えるものです。今回、日本において特許査定を受けたことにより、CRISPR-GNDM[®]の競争優位性を支える知的財産基盤が一層強化されることとなります。

当社は今後も、CRISPR-GNDM[®]を用いた開発プログラムの臨床開発を推進するとともに、グローバルな知的財産ポートフォリオの拡充に取り組んでまいります。

以 上